

# オーバルネクストETF情報

2013年2月4日号



TEL 03(5641)5777

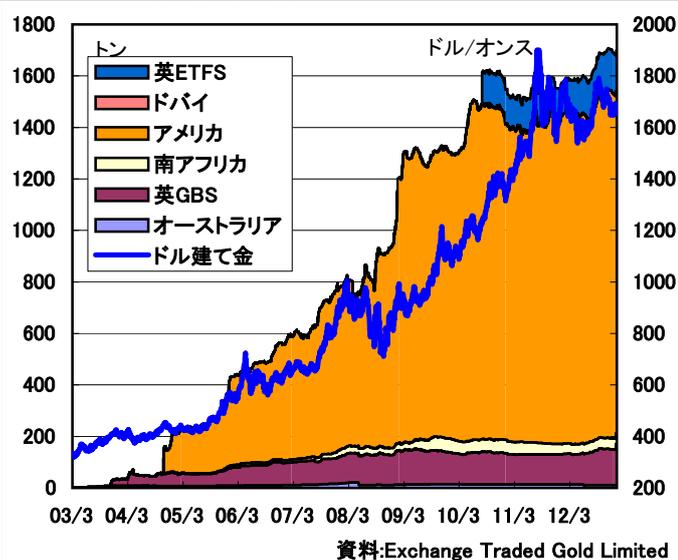
(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

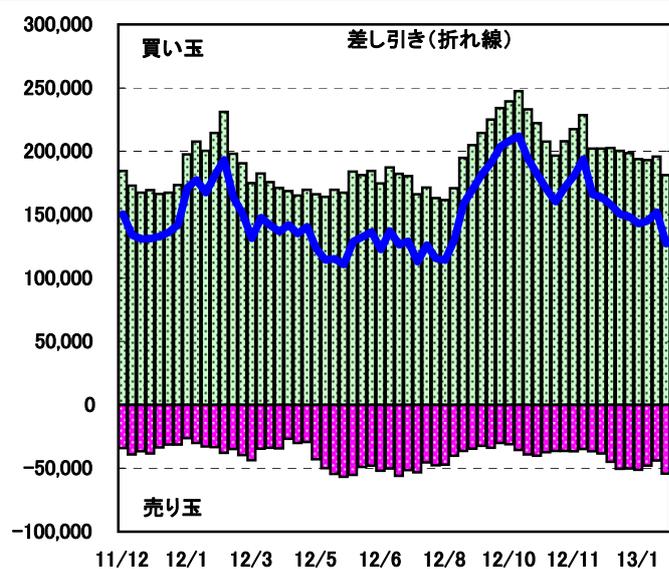
## ETF残高は減少、先物買いは縮小

### ●金ETFの現物保有高



### ●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



### ■金はETFから投資資金の流出が続く

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、1月29日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万6,948枚となり、前週の15万1,897枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万4,692枚、新規売りが1万0,257枚出て買い越しを2万4,949枚縮小した。1日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比1.81トン減の1328.09トンとなった。景気回復期待の高まりなどを受けて週初に売られた。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15～1795.65ドルで推移した。

前週は、第4四半期の米国内総生産(GDP)速報値が予想外にマイナス成長となったことや、1月の米雇用統計で緩やかな回復が示されるなか、最近のレンジ内で、乱高下した。リスク選好の動きや、ポートフォリオ組替の動き、欧州中央銀行(ECB)の流動性供給オペ(LTRO)の大量返済が1回限りとの見方が出ていることで、どちらにも振れやすくなっている。

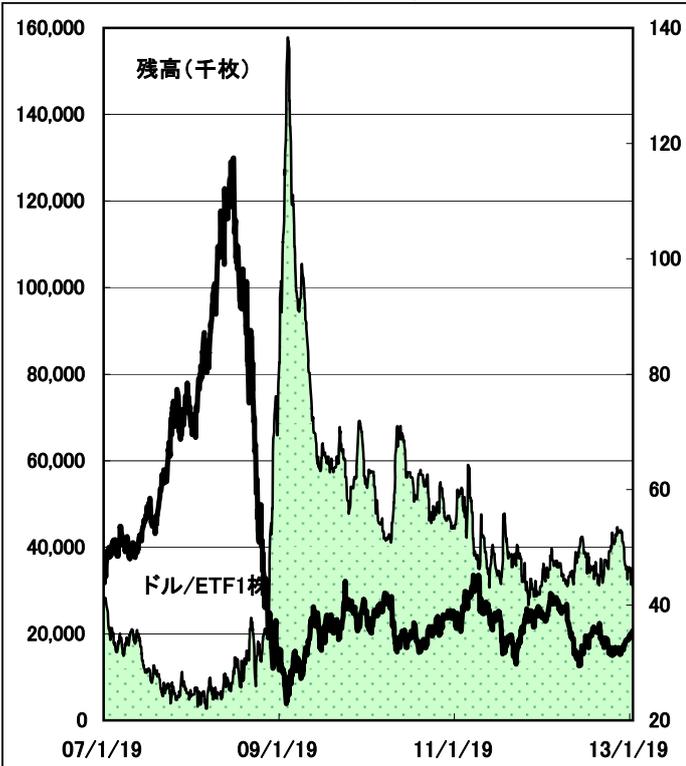
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月4日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

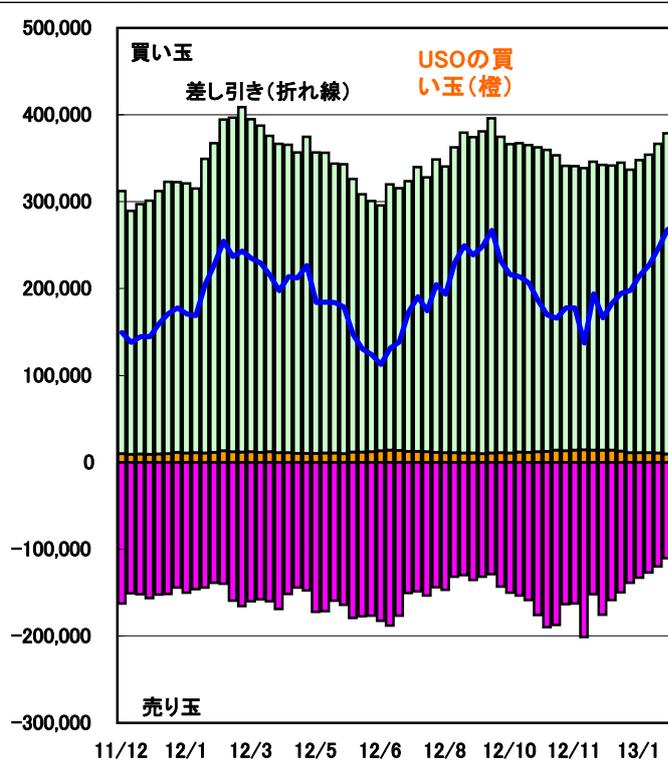
## ETF残高は減少、NY先物買いは拡大

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月1日時点で3,090万株となり、前週末比50万株減少した。ニューヨーク原油は、世界の景気回復期待などを背景に堅調となり、昨年9月以来の高値98.24ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は1日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,189枚(同181枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、1月29日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は37万8,904枚(前週36万6,484枚)、売り玉は11万0,915枚(同12万0,381枚)で26万7,989枚買い越しとなり、前週の24万6,103枚買い越しから、2万1,886枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.5%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が6万4,363枚(同7万1,949枚)、売り玉は5万4,861枚(同4万9,674枚)で9,502枚買い越し(同2万2,275枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同2.8%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/1/28	34.94	3,657,209	31,400	9,370		2,000	3/13
13/1/29	35.29	5,641,158	31,400	9,370		2,000	3/13
13/1/30	35.49	5,432,221	31,400	9,370		2,000	3/13
13/1/31	35.28	4,417,492	30,900	9,189		2,000	3/13
13/2/1	35.35	5,386,292	30,900	9,189		2,000	3/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

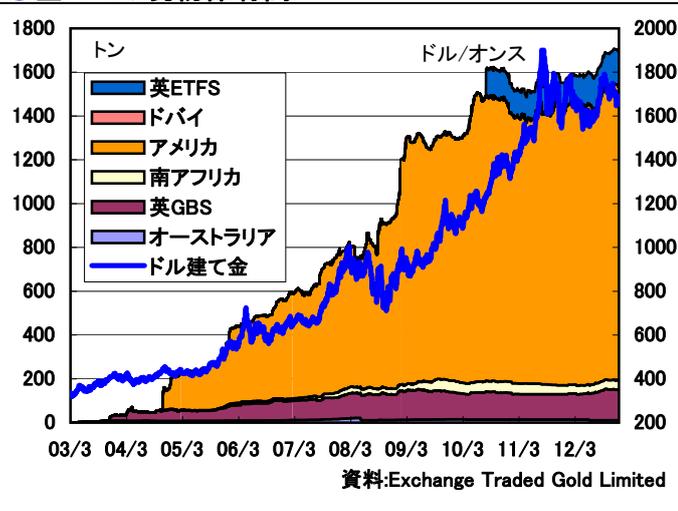
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月4日記)

### <免責事項>

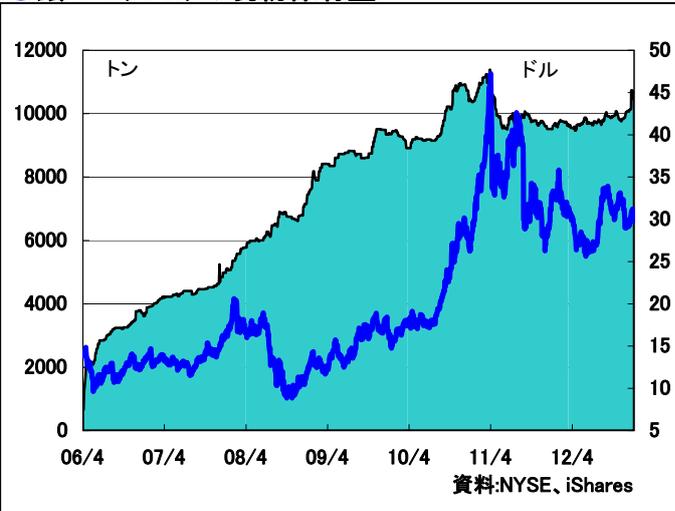
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、1月30日時点で1700.07トンとなり、前週末比21.70トン増加した。米国で1.81トン減少したが、英GBSで23.05トン、英ETFSで0.46トン増加した。ポートフォリオ組替などを背景に米国で減少したが、欧州の信用不安後退などを背景にロンドンで買われたもよう。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比54.14トン減の1万0443.19トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同1.51トン増の897.38トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同3.09トン減の572.56トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/01/24	11.16	137.78	157.16	42.45	1331.71	0.00	1680.26	1,667.35
13/01/25	11.16	137.82	157.04	42.45	1329.90	0.00	1678.37	1,658.30
13/01/28	11.16	160.88	157.03	42.45	1328.09	0.00	1699.61	1,654.98
13/01/29	11.16	160.87	156.89	42.45	1328.09	0.00	1699.46	1,663.90
13/01/30	11.16	160.87	157.50	42.45	1328.09	0.00	1700.07	1,676.25

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(30日現物保有は220.22トン)、米ETFセキュリティーズ(30日35.91トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/01/24	30.65	9,335,278	10,689.9
13/01/25	30.19	11,354,232	10,497.3
13/01/28	29.85	8,875,627	10,468.8
13/01/29	30.32	8,717,255	10,443.2
13/01/30	30.92	16,485,479	10,443.2

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 30日897.38トン、NY 30日572.56トン)。

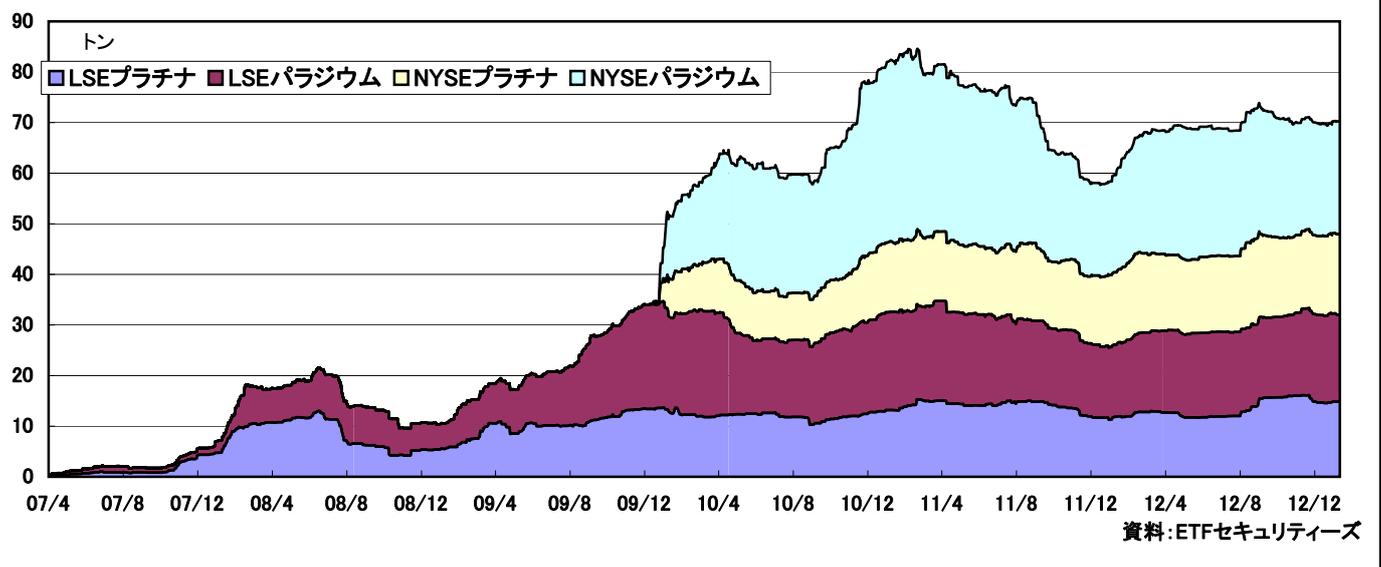
(オーバルネクスト 東海林勇行/1月31日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## NYのパラジウムETF残高が小幅減

### ●PGMのETF現物保有高



### ■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は30日時点でプラチナが14.82トン、パラジウムが17.24トンとなり、前週末比でプラチナが変わらず、パラジウムは0.01トン減少した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は30日時点でそれぞれ15.88トン、22.30トンとなり、前週末比でプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。

南アの鉱山会社アングロ・アメリカン・プラチナム(アンプラッツ)のリストラ策について、労組と雇用削減延期で合意し、供給不安が後退した。ただ景気回復期待が下支え要因になっており、下落すれば安値拾いの買いが入りやすい。投資資金の流入は景気回復が加速するのを待つことになりそうだ。

### 【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/01/24	14.83	17.28	895.81	167.82	15.88	22.15
13/01/25	14.82	17.25	895.87	167.70	15.88	22.30
13/01/28	14.82	17.25	895.87	167.64	15.88	22.30
13/01/29	14.82	17.24	896.31	167.53	15.88	22.30
13/01/30	14.82	17.24	897.38	168.10	15.88	22.30

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/1月31日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。